

月/日	/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	治療前日	治療当日(前)	治療当日(後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目
達成目標	◇治療について理解できる	◇安全・安楽に治療を受ける事ができる	◇穿刺部に出血がなく、 血圧・脈拍・呼吸が安定している		◇発熱はあるが、 コントロールできている			
検査	採血、検尿、胸・腹部レントゲン、心電図の検査があります ※患者さんによってはない場合もあります 	検査の順番がきたら、検査室から呼び出しがありますので、それまでお部屋でお待ち下さい。 治療室へはストレッチャーで行きます ※急患の対応等により、順番が前後することがあります。	ポートから針を刺した状態で、5日間程度ポンプを携帯します。 治療後は、看護師が検温や穿刺部の観察を行います。 ※毎日14時にポンプの重さを計ります					ポンプ内の抗癌剤が無くなったら 医師がポートから針を抜去します。
処置	点滴の針を左手に挿入します。							
注射	500mlの点滴が1本あります。 ※21時～翌朝までゆっくり点滴します	点滴は前日より引き続き行います。 500mlの点滴が4本あります		500mlの点滴が2本あります 点滴が終わったら針を抜きます				
内服薬	飲んでいるお薬を確認します 	指示された内服薬は朝6時に服用してください。 (内服自己管理の方:内服しないお薬は看護師が全てお預かり致します) 8時頃吐き気止めのお薬を1錠飲みます	食事が開始されたらいつも通り薬を飲んで下さい	起床時に吐き気止めの内服薬があります ・アプレピタントカプセル1カプセル(2日間) ・ナゼアOD錠1錠(4日間)				
栄養	通常通り食事ができます	起床時(朝6時)に、カロリーメイトゼリーがあります。 食事は朝から絶食です。 ※治療時間により昼から絶食のこともありますので、看護師の指示に従って下さい	指示があるまで絶食です ※検査直後に、医師より指示が出ます 水分摂取が可能になったら、水分を多くとってください ※造影剤を早く体の外に出すためです	通常通り食事ができます				
清潔	穿刺部の皮膚を観察します。 入浴できます 		入浴・シャワー浴は出来ません 体拭きはできます 	ポンプを入れる防水の袋を使用してシャワー浴ができます 				
排泄		治療前にトイレを済ませておいてください	※安静解除後、トイレ・洗面所まで歩行可能です。	尿量を測り、専用の紙に記載して下さい。				
活動・安静	制限はありません 	なるべく安静にして下さい トイレなどは、歩いても構いません 	治療後安静度が決まります 看護師から安静時間の説明があります	ポンプは携帯可能です 動きの制限はありません 				
安全	転倒転落の危険度の評価を行います。スリッパではなく運動靴の使用をお願いします。ナースコールとベッド柵を設置します。				発熱・疼痛などの症状の際は、転倒しやすいので気をつけましょう。			
患者様及びご家族の方へ説明 生活指導 服薬指導	医師より治療の説明があります 看護師が病棟設備や検査について説明します 薬剤師が飲んでいるお薬の確認をします 何かご不明な点がありましたらお尋ねください	治療に行く前に、貴金属(時計、指輪、ネックレス、めがね、コンタクト)などを外して下さい。 また化粧やマニキュアも落として下さい。	検査後、穿刺部の痛みや腫れがある場合はすぐにお知らせ下さい 	<p style="text-align: center; color: blue;">＜抗がん剤暴露について＞</p> 尿や便から抗がん剤の成分が排出されます。 治療をしていない方(ご家族など)が、抗がん剤に触れないように予防をしましょう。 【トイレ使用时】 トイレは座って使用し、できるだけ周りを汚さないようにしましょう。 また、トイレを流す際はふたを開けて流すか、ふたがなければ2回流しましょう。				○医師より次回の治療についてのお話があります。 ○入院中栄養士より栄養指導があります。 ○退院が決まりましたら看護師より退院指導があります。(退院後の日常生活の注意点など) 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

